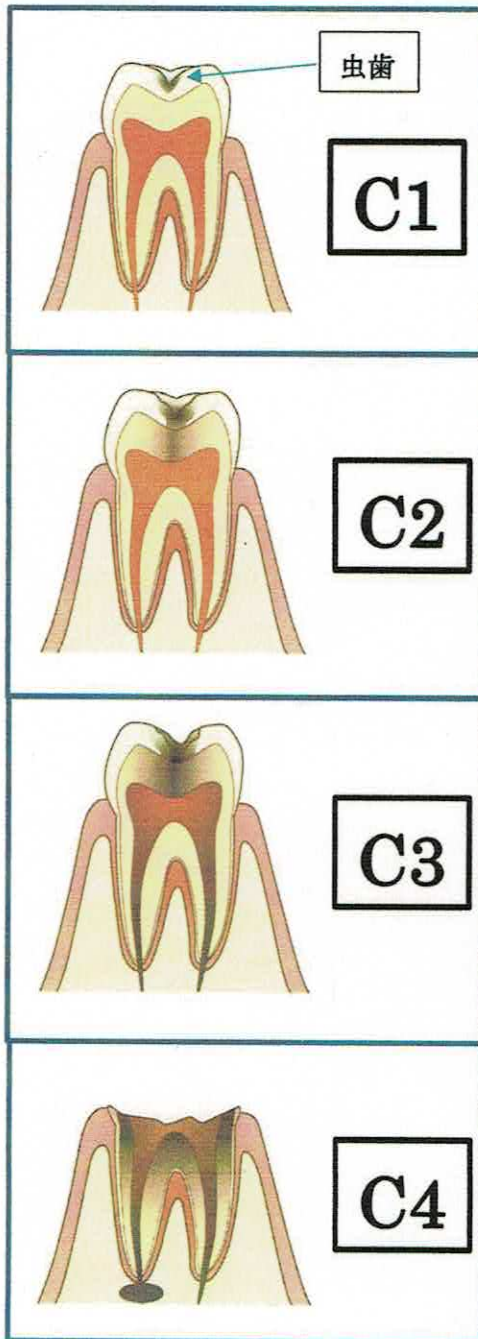


Dental Clip

No.277 July

K.A

同じ「虫歯」でも治療法が変わる？その理由とは...



虫歯にも重症度別に種類があります。

「この歯は虫歯です。」
 一度は担当する歯科医師に言われ、治療された経験があるのではないのでしょうか？
 実はひとことに虫歯と言っても、重症度によって治療方法が変わります。
 今回は虫歯の深さの重症度に限定し左の図に表しました。
 最上段 **C1** は
 歯の表層に虫歯があります。
 二段目 **C2** は
 虫歯が歯の表層から歯の中にあるオレンジ色の神経組織（歯髄）の近くまで広がっています。
 三段目 **C3** は
 虫歯が神経組織（歯髄）にまで達しています。
 四段目 **C4** は
 更に虫歯が進行し、歯の上の部分なくなっています。

図を見てもわかるように、
 同じ「虫歯」でも虫歯の重症度は C1-C4 まで様々です。
 特に虫歯が神経にまで影響する C3, C4（場合によっては C2）は神経の治療が必要になり時間もかかります。
 歯の量も減少し、神経もなくなるので歯が弱くなります。
 虫歯によって歯や神経に治療が必要になる前に、
 まずはおうちでの歯磨きからもう一度見直してみてください！

<p>虫歯で歯が少なくなるのはもったいないので、予防と定期検診で可能な限り防ぎましょう！ 音</p>	<p>あえて経過観察と判断する場合があります。C2以上は要治療。その判断は歯科医師が行います。 ③④</p>	<p>磨いたつぎにしっかりと歯に気をつけて、定期的な歯磨きと歯磨き粉をかけた歯磨き。 ③</p>	<p>MIペーストという再石灰化を促進させるものを使って虫歯予防していきましょう。 ④</p>	<p>C1になる前にブラッシングでの予防、定期的な検診は大切です！ H・N</p>
<p>早期発見、早期治療のためにぜひ定期検診をおこなってください！ ③④</p>	<p>毎日のケアと定期的な検診、大事ですわ。 ③</p>	<p>学校の歯科検診も思い出しました。今日は歯の衛生週間もありました。 A・Y</p>	<p>早めの段階で気づけるように定期的な検診がとても大切ですね。 M・Y</p>	<p>子供の頃の虫歯昔の治療法と比べ。 ④</p>